

# コロナ禍でも受けよう！がん検診

新型コロナウイルス感染症の不安や心配から検診を控えていませんか。死亡原因の1位となっている「がん」から命を守るための定期的な検診は不要不急ではありません。**問** 健康医療推進課(☎222-9936 FAX228-7943)

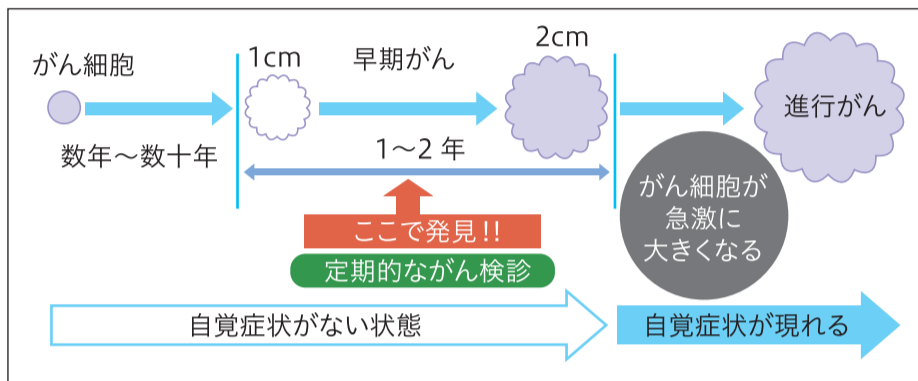
## がんにかかる人 2人に1人

日本人の2人に1人がかかり、3人に1人が亡くなっています。市の死亡原因の1位はがんで、3割にものぼります。

## 早期がんで発見されると生存率が高まります

検診を受け、自覚症状のない早期の段階で見つけることで治る可能性が高まります。そのため、定期的に受診することが大切です。

図) 乳がんを例にした、1つのがん細胞が進行がんになるまでのイメージ



## がん検診を受けるには?

まずは「医療機関」を選びましょう!

土曜日の午前中に受診できる医療機関もあります

Webで

「がん検診総合相談ポータルサイト」から医療機関の検索や集団検診の予約ができます。



電話で

がん検診総合相談センター  
☎230-4616 FAX230-4636  
(年末年始を除く9～20時)

## 乳がんは自己チェックが可能です

乳がんは女性がかかるがんの中で最も多く、日本人女性の9人に1人がかかります。市では、乳がん月間にあわせて、堺浴場組合と連携し浴場などへのポスター掲示や乳幼児健診時の配布グッズで自己チェックを呼びかけます。

月に1回、自己チェックを習慣づけ、早期発見・治療につなげましょう。

鏡の前でチェック!

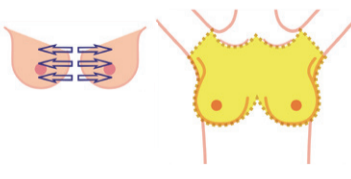
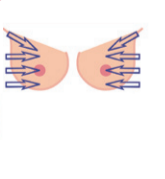
手に腰を当てたり、両手を上げたりして、乳房を観察しましょう。



「はれ」「へこみ」「ひきつれ」「ただれ」はありませんか?

そろえた指の腹で触ってチェック!

触る範囲は鎖骨の下から両脇、乳房の下方まで、広い範囲を触りましょう。



肋骨が分かるくらいの力で滑らせながらさわって、しこりのような硬いところはありませんか?

乳首の根元や乳房をしぼってみて、分泌液は出ませんか?

イラスト:「がん予防キャンペーン大阪」実行委員会作成

気になる症状があれば、ためらわずに医療機関を受診しましょう。自己チェックですべての乳がんが見つかるわけではありません。罹患(りかん)率が急増する40歳を過ぎたら定期的に乳がん検診を受けましょう。

新型コロナウイルスの感染を恐れて、病院の受診を控えていませんか?

がん検診を受ける人が激減していると聞きました。多くのがんは発見が遅れるほど治療が難しくなります。「コロナは防げたけれど、がんは進行していた」では本末転倒です。コロナ禍でもがん検診はとても大切です。がんで悲しむ人を一人でも減らすために、適切なタイミングでがん検診を受けてください。



堺市がん患者と家族の会「よりそい」会長

## 来年3月末まで 受けてほしい検診が全部無料



### 30代男性

働き盛りの男性もそろそろ検診を考えてください。まずは胃がんリスク検査で発症リスクを知りましょう。

#### 受診無料の検診

- 胃がんリスク検査(35歳～)



### 20～30代女性

「まだがん検診は関係ないから…」といませんか? 子宮がんは、若い世代でも発症しやすいがんです。

#### 受診無料の検診

- 子宮がん ○胃がんリスク検査(35歳～)



### 40代男性

人生の折り返し地点。「忙しい」「面倒」といって、検診を後回しにいませんか?

#### 受診無料の検診

- 肺がん ○大腸がん ○胃がんリスク検査



### 40代女性

慌ただしい毎日で、自分のことはいずれ後回しにいませんか? 発症が急増する乳がんをはじめ、自分のために検診を!

#### 受診無料の検診

- 子宮がん ○乳がん ○肺がん ○大腸がん ○胃がんリスク検査



### 50代以上男性

50代からはまさに「がん年齢」。少しの時間を惜しんで、一生の後悔をしないように検診を!

#### 受診無料の検診

- 胃がん ○肺がん ○大腸がん ○前立腺がん検査(50～69歳)



### 50代以上女性

50代から、身体が変わる年代です。がんで死亡する人の割合も多くなります。ぜひ検診を!

#### 受診無料の検診

- 子宮がん ○乳がん ○胃がん ○肺がん ○大腸がん

※胃がんリスク検査は、35～49歳の間に1回受診できます。  
※前立腺がん検査は、胃・肺・大腸がん検診または、堺市国民健康保険特定健康診査と同時実施。  
※胃がん、子宮がん、乳がん検診、前立腺がん検査は偶数年齢の方が対象。直前の偶数年齢時に受診できなかった方は奇数年齢で受診できます。  
(要申込)保健センター

## 特定健康診査を受けて、生活習慣を見直そう!

特定健康診査を受けることで、糖尿病や高血圧症、脂質異常症など、あなたの生活習慣病の予防や発見ができます。その結果、がんの発症リスクを抑えることにもつながります。

対象) 40～74歳の堺市国民健康保険被保険者  
詳しくは市ホームページへ →

